



社協

ほどがや

No. 38

【発行】

社会福祉法人 横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会(会長 山崎 滋)

〒240-0001 横浜市保土ヶ谷区川辺町5-11 かるがも3階 ☎:341-9876 FAX:334-5805
ホームページ: <http://www.shakyohodogaya.jp/> Eメール: h@shakyohodogaya.jp

特集 保土ヶ谷流朝活! のススメ 1

区社協、共同募金会保土ヶ谷区支会からのお知らせ
コラム・こらむ、ボランティア情報、編集後記 2



保土ヶ谷流

朝活!

のススメ

「早起きは三文の徳」を実践している方が、保土ヶ谷には沢山います。

題して「保土ヶ谷流朝活」をご紹介します。

岩間地区みちづくり ・まちづくり活動

～美化活動が繋がぐたくさんの思い

枝垂れ桜、菜の花、チューリップが春の訪れを告げ、夏は賑やかに大輪のひまわりが、そして秋はコスモス。天王町駅前には季節ごとに色とりどりの花が咲く、素敵な空間になっています。こんなに花一杯になったのはここ数年のことで、その活動の中心が公園愛護会です。「定年になった時に、町に何か恩返しをしたいと思った」「植物が好きだから、少しは役に立てるかなと思って」と考えた方が、駅前の公園を綺麗にしよう動き出しました。その献身的な様子に、「お園を手伝いしましょうか?」という人も現れ、今では約30人がメンバーとして活動しています。ほぼ毎朝、ゴミを拾ったり、草取りをしたり。暗かった高架下も、すっかり明るい空間に生まれ変わりました。

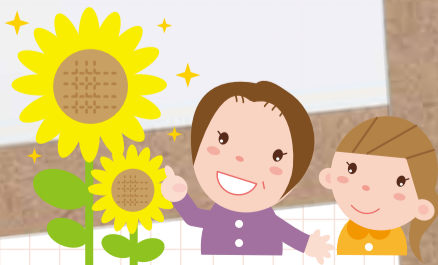
活動は朝6時にはじまりますが、手入れの終わるころ、ちょうど小学生の登校時間になります。道行く小学生たちに「おはよう」というあいさつをするうちに、最初は照れくさそうにしていた子どもたちが、今では元気にあいさつしてくれるようになりました。

また、安全・清潔・明るい遊び場を目指した岩間町公園の花壇作りも3年が経ち、今では近隣の保育園児や親子連れも訪れます。

「やっているのは美化活動だけど、本当の目的は人と人のつながりをつくること」

活動を見ていて、掃除道具を寄付してくれる人もいます。

また、真夏に咲く見事なひまわりは、近くの結婚式の場方が「ここに植えて」と種を持ってきてくれたそうです。これは東日本大震災の被災地・宮城県石巻市で花を咲かせた、その名も「石巻ど根性ひまわり」の種だそうです。たくさんの思いを、美化活動が繋いでいます。



藤塚小学校 朝ボランティア

～今日も元気に、おはよう!

朝8時前から、登校する元気な子どもの声に交じって、朝ボランティアの方々の声が響きます。

「急がなくていいからね」「車が来ているよ、気を付けてね」朝の見守り活動は始まって約10年。登録している25人の都合などを考えて割り振り、毎日約10人が活動をしています。隣接する道路は交通量が多いのですが、交差点の四隅を風水の四神(青竜・朱雀・白虎・玄武)のように守る朝ボランティアの方々のおかげで、事故が防がれています。

子どもたちは「おはようございます!」とあいさつをして、学校に入っていきます。「最近、学校以外のところで、子どもから声をかけられるよ」と、皆さん嬉しそうです。

毎朝の活動ですが「早起きすると、規則正しい一日を過ごせるよ」「朝から子どもと話す、気持ちも明るくなるしね」と、皆さんいきいきとした表情です。

教室で一緒に給食を食べる機会があり、話はずんで「給食は残しちゃだめだよ」と子どもたちに言われたことも。そんなやり取りも含め、楽しい時間を過ごしています。

校長先生も「朝ボランティアの方々には本当に感謝しています」と、信頼を寄せています。

藤塚小学校には、地域にひらかれた「地域活動ルーム」があり、子育てサロンやミニデイサービスの場としても使われています。昔遊びのつどいなどの独自の活動もあり、朝ボランティアの方々はそのちらにも参加しています。

「これまで縁のなかった方々とも朝ボランティアをきっかけに顔見知りになった」「地域で知り合いが増えた」と皆さんおっしゃいます。

子どもたちとのつながりだけではなく、大人同士のつながりも生み出しています。



朝6時半からのラジオ体操の時間にあわせて、日曜日以外の週6日、瀬戸ヶ谷第三公園でラジオ体操をしているグループがあります。終わったら自然に解散、そのままウォーキングする人、朝ご飯の支度に急いで帰る人など、さまざまです。

「以前は、朝5時半からのラジオ体操に参加していました。でも、5時半はちょっと辛いし、家から遠かったので、近い公園でやらないかと朝の散歩をしている人たちにはじめた当初は二人だけでしたが、「一緒にやりませんか」と朝の散歩をしている人たちの声をかけたら、今では常連さんが12、3人に増えました。自由参加のため、多い時も少ない時もあるそうですが、常連さんとは顔の見える関係になりました。以前、欠席が続いている人もあるそうですが、常連さんとは顔の見える関係になりました。以前、欠席が続いていた時「あの人は、たしか一人暮らしよね」「大丈夫かな?」と自宅まで訪ねてみたそうです。「その時は旅行だとわかり、安心した」「それから旅行のときは『2、3日来られません』って声をかけるのが習慣になったわね」と、お互いを気づかう関係になっています。

また、学校の夏休み期間中に参加していた子どもたちとは、まちで会うと今でも声を掛けあいます。自治会の活動ではありませんが、自治会長は「こういう自発的な活動が沢山うまれることは、地域にとっても良いことだと思います。見守りあい、支えあい、健康づくり、これが地域福祉の力ですからね」と温かく見守っています。

最近、仲間の有志が、道路わきの花壇の手入れにも取り組み始めました。草ぼうぼうだった場所が、四季折々のお花であられる、見て楽しい花壇に変身しています。「気楽に楽しく健康づくり」が、地域のつながりも生み出し、そしてまちづくりにも広がっています。

瀬戸ヶ谷第三公園 ラジオ体操で 健康づくり

～気楽に楽しく、健康づくり



そうだ！ボランティア！！

ボランティアセンター情報

☎ 332-2412 FAX 334-5805

●開館 9:00 ~ 17:00 (日・祝・年末年始は休館)

ボランティアセンターのはたらき

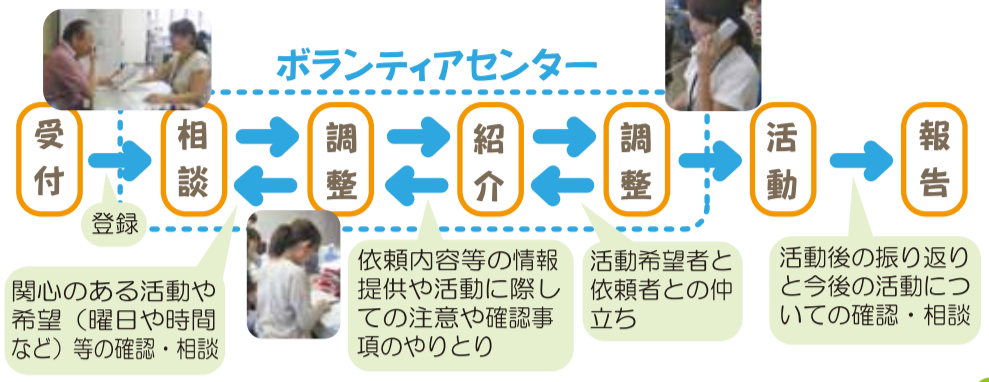


- ・ボランティアの受付・相談窓口
- ・ボランティアに関する研修会・講習会の開催など
- ・活動中の事故等を補償するためのボランティア保険の受付・手続き
- ・貸出機材の受付など

ボランティアセンターでは、ボランティアしたい人と、してほしい人をつなげるはたらきをしています。「何かボランティアをしたい」と思ったら、ボランティアセンターにご相談ください。

ボランティアのコーディネートの流れ

ボランティアセンターでは、ボランティア希望者がボランティアを始める際の窓口から実際に活動するまでの調整や、活動開始後も継続的に活動できるようにサポートします。またボランティア希望者と依頼者の仲立ちをおこなうことで、スムーズな活動の受け入れやボランティア活動が安心してできるようにお手伝いをしています。



受付: 登録
 相談: 関心のある活動や希望(曜日や時間など)等の確認・相談
 調整: 依頼内容等の情報提供や活動に際しての注意や確認事項のやりとり
 紹介: 活動希望者と依頼者との仲立ち
 調整: 活動後の振り返りと今後の活動についての確認・相談
 報告: 報告

ボランティア講座

ボランティア はじめの一步

ボランティア 入門講座

ボランティアってどんな活動？自分にあった活動って？など、講座では、カードを使ったボランティア疑似体験を行います。その他、ボランティア活動に関する基礎知識も身につきます。ぜひ、ご参加ください。

- ◆日 時 10月28日(水) 10:00~12:00
- ◆場 所 保土ヶ谷区福祉保健活動拠点(かるかも3階)

できることからボランティア 子育て応援講座

障がいのある子どもの保育・通学・余暇支援などの子育てを応援しませんか。

	日時	内容
講座	11月4日(水) 10:00~12:00	開講式 子どもの発達や障がいについて知ろう
講座	11月11日(水) 10:00~12:00	障がいの疑似体験をしてみよう
体験	11月12日(木)~11月24日(火)	ボランティア体験をしてみよう
講座	11月25日(水) 10:00~12:00	できることって何だろう、こんな活動があるよ！閉講式

来所、電話、FAX、E-mailにて申込み。その際講座名をお知らせください。

ボランティア活動に関することはボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

共同募金会保土ヶ谷区支会からのお知らせ

★赤い羽根共同募金がはじまります★

10月1日から「赤い羽根共同募金」を実施します。皆さまから寄せられた募金は、ボランティア団体等を支える「あったかほどがや助成金」や、障がい者施設・社会福祉施設の備品購入等を支える貴重な財源となります。ご協力よろしくお願いいたします。



～配分金を活用し活動している団体のご紹介～

千丸台地区社会福祉協議会食事サポート
 地域内の高齢者や障がい者を対象に週に1回お弁当を配達し、身守りをしています。



★募金のつかいみちを学びませんか？★

じぶんの町の福祉活動を知る「きっかけ」として赤い羽根共同募金を学習の一環に取り入れてみませんか？各学校で行われる共同募金に関する学びや募金活動をお手伝いします。

<http://www.akaihane-kanagawa.or.jp/>



学んで、体験して、見学して！
 一連の流れで福祉活動の学習が深まります

募金の詳細はこちらから！



報告 夏休みちょっとだけボランティア2015

小中高生を対象とし、地域福祉やボランティアについて興味をもってもらうきっかけづくりをしています。今年度は、手話体験コースは13名、点訳体験コースは5名、施設活動・地域活動体験コースは延べ38名の申込みがあり、区内20施設・団体に体験活動を行いました。

体験を終えた8月中旬、施設活動・地域活動体験コースのまとめ講座を行いました。参加した中高生が考えた「こんなまちになったらいいな」をご紹介します。

- ① 声かけを みんなでやれば あったかい
- ② 安心=協力
- ③ 支えあい 勇気を出して 自分から
- ④ 誰もが笑顔で安心できる町づくり
- ⑤ 人に言うより自分から



今後、参加した子どもたちが地域活動やボランティア活動に楽しみを見つけ、様々な活動へとつながるよう応援していきます。

福祉教育 福祉啓発 「ふだんのくらしのしあわせ」ってなあに？

区社協では、学校や地域の子どもたち、地域住民や企業を対象として、自分たちのまちに暮らすさまざまな人の生活や、それを支える地域の人々、しくみなどを学び、地域や福祉への関心が高まるように福祉の啓発活動を行っています。

区内の学校では、地域の活動者や高齢や障がいのある方など当事者のお話を聞いたり、一緒に活動をしたりすることによって理解を深め、「では、自分は何をしたらいいのかわかるのか」を考え、実践する気持ちを育みます。

また、企業の社会貢献・地域貢献活動として、「社員向けに何か研修をしたい！」「企業の持っているヒト・モノ・オカネ・ノウハウを地域に提供したい！」「企業として社員個人が行うボランティア活動を応援したい！」などのご相談も承っています。



区社協からのお知らせ

～ほっとなまちづくりフォーラム～第33回保土ヶ谷区社会福祉大会

保土ヶ谷区で地域福祉活動などに功績のあった方々の表彰や、複数の地区社協による福祉保健活動の発表を行います。また、地域の障がい者団体等による福祉作品展や福祉バザーが大会を盛り上げます！多くの方のご来場をお待ちしています。

日 時: 平成27年12月12日(土)
 作品展・福祉バザー 11:00~16:00
 表彰式典・活動発表会 13:00~16:00
 場 所: 保土ヶ谷公会堂 (相鉄線「星川駅」北口より徒歩5分)



コラム・こらむ ～新規区社協会員のご紹介～

ステラポラリス・リカバリーサポートセンター

NPO法人ステラポラリスは、主に精神障がい・知的障がいの方の生活支援や就労支援を行っています。平成27年9月より、多機能型事業所(生活訓練・就労継続支援A型「QOL EAD:クオリード」)がスタートします。生活訓練では、SST(生活技能訓練・ソーシャルスキルトレーニング)や社会生活プログラム、レクリエーションなどのプログラムを実施します。また、就労支援では、クリーニングの取次店(シルクロード商店街内)や自主製品の制作を中心に活動していきます。

編集後記

今回は、保土ヶ谷区内で朝活をしている方々の紹介です。共通するのは、まず自分が楽しめること・みんなで楽しめること・健康づくり、そして喜んでくれる人々に会えること。なんといっても自由参加で特別なルールは、無し。
 似たようなグループは、他にもあるでしょう。感心するばかりです。朝がどうも苦手な私。せめてあと10分早く起きるようにしなくては。(菅沼久美子)

